

同志社  
グリークラブ  
定期演奏会

1965. 11. 18 (木) 6:30 p.m. 大阪毎日ホール  
1965. 12. 3 (金) 6:30 p.m. 京都会館第一ホール



音楽は、一切の智慧・一切の哲学よりもさらに高い啓示である。

……私の音楽の意味をつかみ得た人は、他の人々がひきずっているあらゆる悲惨から脱却するに相違ない。

(1810年、ベッティーナに)  
ベートヴェン

同志社大学学長

上野直蔵

同志社が創立されてより本年11月29日をもって90周年になるのであります。一方、同志社グリークラブも創設されて以来今年をもって61周年を迎えるというのでありますから、同志社90年の歩みの3分の2にあたる年月を共に歩みを進めてきたということになります。

今から61年前といえますと、1904年、明治37年頃ということになります。日露戦争の勃発と金融界の混乱とで世相は緊張した中にあったのでありますが、こうした世相を背景にグリークラブは誕生したのであります。いま草創期のグリークラブに眼をうつしてみますと、昭和5年に編さんされた「同志社50年史」にはこう書かれています。

『明治39年2月17日、同志社公会堂で東北地方飢饉救済慈善音楽会を催したことがある。これは当時神学校の教授会であった、日野真澄、今泉真幸の両氏を始め、同志社全部に在学した生徒と共に13名の東北人の主催で、同志社からは、30余名の合唱隊が出演し、(中略)盛んな音楽会であったという(中略)この頃前述の諸氏が、校内で一団を作って音楽の研究もやり、各種の会合で合唱をやった上に、殊に音楽会を開いて各種の合唱や独唱などを試みたが、校内一般の学生に音楽趣味が起りつつあったとはいえ、反動的気分は中々濃厚で「唸っている」とか「吼えている」とかいう、冷嘲悪罵は絶えなかったから諸君の努力と忍耐とは尋常ではなかった』と。こういう間にグリークラブの誕生をみたのですから今昔の感にたえないものがあるのであります。その後現グリークラブの名誉顧問でありかつ同志社女子大学名誉教授でもある片桐先生によって明治44年頃、グリークラブと命名され、先生もまた初代指揮者として活躍されたのであります。

こうした61年になんなんとする歴史と伝統は一朝一夕のものではとうていあり得ません。迂余曲折を経て今日合唱界でも1、2と数えられるグリークラブに発展したのでありますが、これもみな、先輩諸賢兄の努力の果実にほかなりません。願わくば今ある諸君もさらに努力と献身とを惜むことなく精進されるよう祈念いたすものであります。

今夕ご来会くださいました皆様方におかれましても、この意を汲みとられこのうえとも変らざるご声援を御願いたしますものであります。

同志社グリークラブ顧問

遠藤彰

アルベルト・シェヴァイツァーは「芸術家とは単なる画家、単なる詩人、単なる音楽家であるにとどまらず、それらいっさいを包含したものである」と言っている。単なる画家、詩人、音楽家というのは芸術家ではなくて職人である。芸術家は自己の存在を神と世界と人間との関わりにおいて把握する思想家である。かれの思想はその絵画的、詩的、音楽的創造性の協働をもって表現される。職人にはこの思想性と創造性はない。

合唱もまた、真の芸術を追求する芸術家の共同の作業である。合唱団にも思想性と創造性は不可欠の要件であって、これを欠く合唱は職人の仕事にすぎない。同志社グリークラブが創立いらい60年一貫して目ざして来たものは、神と世界と人間を思想する音楽の創造的演奏であった。こよい第61回の定期演奏会を迎えたが、このような音楽を期待しつつ御一緒にその精進の成果をきくことにしたい。

(同志社大学神学部教授)

先輩代表

松本寛二

“何か”を期待する

昨年がグリークラブの創立60周年を祝ったが、今年は同志社の創立90周年に当るめでたい年である。目下、これを記念するお祝いの行事が、京都をはじめ各地で盛大に行なわれているが、その真ただ中に、グリークラブが61回目の定期演奏会を京都・大阪で開くことはまことに意義がある。

同志社グリークラブ61年の歴史は、同志社90年の「栄光ある歴史」とともに歩んできたからである。

したがって、ひいき目ではないが同志社グリーには、やはり他の合唱団にはない優れた面がたくさんある。たしかに同志社に限らず、各大学の合唱団の進歩はすばらしい。しかし聞いていて楽しかるべき合唱が、ただ、きれいごとで終ったり、「高度のテクニック」をひろうするだけで、結果的には楽しくない音楽会が余りにも多いことに気がつく、同志社グリーを聞くと「何か」がある。私は61回目の定期を迎えた今宵のグリークラブに、その「何か」を期待したい、それがあってこそ、真の合唱であり、長い伝統が物を言う生きた音楽会だと思う。また同志社グリーにはこの要求に応えるだけのものを持っていると信じているからだ。巾広いプログラムの一つ、一つ、決して全部とは言わないが、たとえ一曲でも聞くものの心をゆきぶってくれるなら、この日の演奏会は大成功だと思う。

私も聞くもの一人として心行くまで楽しみ、合唱の楽しさをまんきつしたい。今夜のご盛會を祈る。

東西四大学連盟

第61回定期演奏会、おめでとうございます。

東西四大学の演奏会が、6月に東京文化会館で行われてから、もう6か月近くたってしまいました。同志社グリーの皆様が、あの日、「十の詩曲」という難曲を、みごとに演奏されたことは、私達の記憶にまだ新しいことです。そして、ここに一年の総決算たる定期演奏会を、お迎えになったことは、昨年創立60周年を迎え、更に未来に向って、一步を踏み出した事として、まことに意義深いものがあると存じます。東西四大学合唱連盟は、今年で14年目を迎えました。その間幾多の困難に見舞われながら、四校の情熱と、音楽に対する限りない愛情とをもって、それを克服し、今日の様な盛大なコンサートを開催できるまでに発展して参りました。そこには、単に演奏を聞き合うということではなく、お互の精神的な結びつきを土台として、より高度な、より音楽的な合唱音楽を吸収する態度があったからに他なりません。

その意味で、私達は、各校の演奏会を、大きな期待をもって注目しています。今宵の定期演奏会が、常に前向きの姿勢と、勇氣あふれる若さによって、すばらしい演奏会になりますこと、心から念じて居ります。同志社グリークラブの皆様の、今後の御発展お祈り申し上げます。

# Programme

DOSHISHA COLLEGE SONG

W. (M) Vories  
Carl Wilhelm

## P R O G R A M M E

- I ルネッサンス名宗教曲集 指揮 中野皓夫
- |                |                     |
|----------------|---------------------|
| Miserere       | Gregorio Allegri    |
| Cantate Domino | Hans Leo von Hasler |
| Ave Maria      | Jacob Arcadelt      |
| Jubilate Deo   | Giovanni Gabrieli   |

- II 朔太郎の四つの詩 指揮 福永陽一郎
- |  |          |
|--|----------|
|  | 作詩 萩原朔太郎 |
|  | 作曲 清水脩   |
- 五日の貴公子  
孤 独  
陽 春  
緑色の笛

- III Zigeunerlieder 指揮 中野皓夫
- |  |              |
|--|--------------|
|  | ピアノ 椿園子      |
|  | 作曲 J. Brahms |
|  | 編曲 福永陽一郎     |
- He / Zigeuner /  
Hochgetürmte Rima-flut  
Himmelgabes Liebe  
Einst/ein Küsschen gab  
Der Tan :  
Ledig bleiben Sünde wär /  
Heilgem Eide  
Abendwolken

— intermission —

VI ロバート・ショウ ヨーロッパ民謡集

指揮 中野皓夫

編曲 Robert Shaw

Die Lorelei

German traditional

La Tarara

Spanish traditional

Marianina

Italian traditional

Stodolé Pumpa

Czech traditional

Loch Lomond

Scotch traditional

Vive L'Amour

French traditional

V 「十の詩曲」による六つの男声合唱曲

指揮 福永陽一郎

作曲 D. Shostakovitch

編曲 福永陽一郎

雄々しく進もう

果てなき荒野

死刑の戦士

怒りの日

鎮魂歌

歌

## 曲目解説

### ルネッサンス名宗教曲集

ルネッサンスからバロックまでにおける華やかな宗教音楽の開花について日本において理解することは大変困難である。第一に、それらの音楽は技巧において多彩を極めているが、決して演奏会用に作曲されたのではなく、教会内での多種多様な「反響」を予想した上で作曲され、今日の演奏会場での再現は不可能に近いのである。更にそれらの作品は、現代の合唱団とは全く構成の異なる聖歌隊のために作曲され、記譜法も現在と異なり、今、われわれが手にしている楽譜の多くは後世の人による編曲であり、音響そのものとして原作から遠ざかることはなほだしいと云わねばなるまい。しかもなお、現代の合唱団が演奏会場でこれらの作品を歌うのは、その時代の巨匠達が、バッハやヘンデルさえも近づけぬ程の完成された「声の組合せ」で、純粹かつ卒直に彼等の信仰の深さを見事に音響に移し得ている事による。それ故にこそ時代のへだたり、演奏形式の相違、又信仰の有無をも超越して、人間の心にもふれるものが現代の聴衆をとらえるのである。

(1) グレゴリオ・アレグリは有名なパレストリーナより後の人で、本日の演奏曲の中では、一番われわれの時代に近い人である。ミゼレレ(詩編第50編によるモテット)は、ローマのシステーナ教会の門外不出の秘曲としていたが、ただ一度、礼拝に参列してこの曲を聴いた少年モーツァルトは記憶だけで完全な楽譜を書いてしまったという。

(2) カンターテ・ドミノの作曲者のハンス・レオ・ハスラー(1564—1612)は、アレグリと同時代である初期バロックのドイツの作曲家であるが、1584年ヴェニスにいてガブリエルに学び、その影響で、明るい光彩に富んだ合唱曲を数多く残した。カンターテ・ドミノは、48曲からなる「カンツイオーネ・サクラ」の中の一曲で、ハスラー自身はプロテスタントの信者であり、ドイツ語の教会聖歌を数多く書いたにもかかわらず、この曲は、勿論カトリックのモテットで、「新らしき歌を主に向いてうたえ」という詩編にもとづいている。

(3) アルカデルトは16世紀中葉のネーデルランドの人で、このアヴェマリアは日本の讚美歌にも入っていたので良く親しまれているが、最近この曲はフランス語の歌詩のマドリガルに近い歌を19世紀の人が編曲したのだという説も出て来ている。

(4) ジョバンニ・ガブエリは16世紀の人であるが、すでにバロック時代の旗手と云えるだろう。ルネッサンスとバロックの相異は、ローマのシステーナ教会とヴェニスのサン・マルコ寺院の構造にも関係していて、一口に云いつくせないが、後者の方がより華麗である事は事実である。「ユピラテ・デオ」はガブリエの代表作の一つ。現代人にも、よくアピールする力強さを持っている。

### 朔太郎の四つの詩

萩原朔太郎は1886年に前橋で生れ、1942年に亡くなった天才詩人である。北原白秋に兄事し、室生犀星とは相ゆるした親友であったが、その二人ほどは、世俗的に高名ではなかった。今日では、朔太郎の詩は、現代詩の典型的なものとして見られているが、今から50年前に詩集「月に吠える」が刊行されたときは、異常な詩集であると受取られたらしい。要するに常識でとらえることができない象徴詩というものが、朔太郎の場合、一層病的な表現をとったので、一般の理解を越えていたと考えられる。

朔太郎自身が「詩」についていろいろ語っている中に、次のようなものがある。

「どういうわけがうれしい？」という質問に対して人は容易にその理由を説明することができる。けれども「どういう工合にうれしい」という問に対しては、誰もたやすくその心理を説明することは出来ない。思うに人間の感情というものは、極めて単純であって同時に極めて複雑なものである。極めて普遍性のものであって、同時に極めて個性的な特異なものである。どんな場合にも、人が自己の感情を完全に表現しようと思ったら、それは容易なわざではない。この場合には言葉は何の役にもたたない。そこには音響と詩があるばかりである。

—又、別のところでは、「詩は、ことからの説明ではない」とも「詩は、言葉以上の言葉である」とも云っている。したがって、これ以上、朔太郎の詩と、その詩につけられた音楽について「説明」することは、おそらく無益な作業であろう。

「朔太郎の4つの詩」のうち、はじめの3曲は詩集「月に吠える」の中からえらばれた詩に、清水脩氏が1960年の秋に作曲し、慶応義塾ワグネルソサイエティ男声合唱団にささげられ、畑中良輔氏指揮の同合唱団によって初演された。最後の「緑色の笛」は、詩集「青猫」からとられた詩で、1961年、東海メルクワイヤによって初演されたものであるが、以後、作曲者の希望によって、4曲から成る組曲として演奏されるのが普通になっている。

#### 五月の貴公子

若草の上をあるいているとき  
わたしの靴は白い足あとをのこしてゆく  
ほそいすてっきの銀が草でみがかれ  
まるめてぬいだ手ぶくろが宙でおどっている  
ああすっぱりといっさいの憂愁をなげだして  
わたしは柔和の羊になりたい  
しっとりとした貴女のくびに手をかけて  
あたらしいあやめおしろいのおいをかいていたい  
若くさの上をあるいているとき  
わたしは五月の貴公子である

#### 孤 独

田舎の白っぽい道ばたで  
つかれた馬のところが  
ひからびた日向の草をみつめている  
ななめに しのしのとほそくもえる  
ふるえるさびしい草をみつめる。  
  
田舎のさびしい日向に立って  
おまえはなにを視ているのか  
ふるえる わたしの孤独のたましいよ。

このほこりっぽい風景の顔に  
うすく涙がながれている。

## 曲目解説

### 陽 春

ああ 春は遠くからけふって来る  
ぱっくりふくらんだ柳の芽のしたに  
やさしくちびるをさしよせ  
おとめのくちづけを吸いこみたさに  
春は遠くからごむ輪のくるまのって来る  
ぼんやりした景色のなかで  
白いくるまやさんの足はいそげども  
ゆくゆく車輪がさかさにまわり  
しだいに梶棒が地面をはなれ出し  
おまけにお客さまの腰がへんにふらふらとして  
これではとてもあぶなそうなど  
とんでもない時に春がまっしろの欠伸をする

### 緑 色 の 笛

この黄昏の野原のなかを  
耳のながい象たちがぞろりぞろりと歩いている  
黄色い夕月が風にゆらいで  
あちこちに帽子のような草っぱがひらひらする  
さびしいですか お嬢さん！  
ここに小さな笛があって その音色は澄んだ緑です  
やさしく歌口をお吹きなさい  
とうめいなる空にふるえて  
あなたの蜃気楼をよびよせなさい  
思慕のはるかな海の方から  
ひとつの幻像がしだいにちかづいてくるようだ  
それは首のない猫のようで 墓場の草影にふらふらする  
いっそんな悲しい暮景の中で  
私は死んでしまいたいのです！ お嬢さん！

## ジ プ シ ー の 歌

ヨハネス・ブラームス（1833—1897）の歌曲の一の大きな特性は、民謡風な外形を持つものが多いということにある。彼は、合唱や独唱、重唱のために、多くのドイツ民謡を編曲して残したが、ここでとりあげているのは、民謡の編曲のことではなくて、完全な創作である芸術歌曲に於ても、リズム型や楽式が民謡風であったり、或は一つの民族が持っている音楽的特質をとりだして、それを消化し統一し、芸術的に完成された高きを与えられる例が多いことを指してのことである。

器楽の曲には、有名な「ハンガリー舞曲」があるが、ブラームスは、ハンガリー風のリズムや旋律をとくに好んでいたようで、協奏曲や室内楽の終楽章などにも、しばしばそれを用いている。

「ジプシーの歌」もその一つであるが、ジプシーの音楽やハンガリー民謡に、種々の刺戟を受けていることは明らかであるとしても、完全な作曲であって、どの曲にもあふれているジプシー的な情熱と抒情は、すべてブラームスの創作なのである。

ブラームスの「ジプシーの歌」は、元来、ピアノ伴奏付の混声4重唱のために作曲された作品103の11曲と作品112の4曲の合計15曲から成っているが、のちにブラームス自身が、作品103のはじめから7曲と11番目の終曲を独唱用に編曲したものが、今日多くの声楽家のレパートリーとして取り上げられている。

作品103の全11曲は、男声合唱用の編曲がドイツで出版されているが、本日演奏されるものは、独唱団と同じ8曲を、福永陽一郎が新らしく編曲したものである。

- 1) さあジプミーよ、絃をかき鳴らせ  
すどいリズムを持った伴奏に乗って、不実な恋人を嘆く情熱的な旋律がくりかえしうたわれる。
- 2) 波高きリマの川  
波荒れる川の岸辺に立って、これも不実な恋人を嘆く歌。旋律にも伴奏にも一層暗い情熱が深まっている。
- 3) 授った恋人  
これは軽やかな愛の歌で、自分の恋人を自慢して歌う。前半ゆるやかで後半は速く快活になるという楽型は、ハンガリー舞曲のラッサンとフリスカの交代と同趣好である。
- 4) 神様も御存知のとおり  
かりそめの接吻のために忘れられなくなった恋人のことを、後悔と未練の半ばする思いでうたった歌。
- 5) 踊り  
若者や娘たちが楽しく踊るチャルダシュの風景。力強く情熱的な音楽が、ジプシーの踊りの熱狂的な雰囲気を描きだしている。
- 6) 独身でいるのは罪  
若者は娘を愛するのは自然なことで、「だから、ケチケメートの町できれいな娘を見つけて、幸福にくらせ」とおだて立てる歌
- 7) 聖き誓い  
しっとりとした美しい旋律で、自分が愛しているように、相手にも自分を愛してくれるようにと、恋人に訴えている。
- 8) 夕焼け雲  
夕焼の真赤な雲のように、この胸も燃えていると、情熱とあこがれを、はげしくぶつける美しい歌。



## 曲目解説

### ロバート・ショウ ヨーロッパ民謡集

ロバート・ショウが欧米の民謡を男声合唱に編曲したシリーズには、前に「コーラスより愛をこめて」という16曲があって、この方はすでに日本の多くの男声合唱団のレパートリーになっている。しかし第二番目のシリーズである「愛のコーラス」の15曲は、レコードも発売され、楽譜もかなり以前より輸入市販されているにもかかわらず、ごく小数の例をのぞいて、ステージにかけられたことがなかった。

曲目がかなりポピュラリティを持っているにもかかわらず、とりあげられなかった理由は、主として技術的なものと考えられる。非常に大なレンジを持つ音域——テノールには高いCが要求され、バリトンの高い音はGであり、バスの最低音はCである——を、安定した発声でこなすには、最高のテクニックを必要とするし、又同時に、ロバート・ショウの編曲として常に正確なピッチを保つことも要求され、一目楽譜をみただけで、しりごみしても普通である。同志社グリーンクラブでも、発声技術の改善を練習の主目的としてとりあげて6年目の今年度はじめて、ステージにかける試みにふみ切ったものである。

#### 「ローレライ」

ライン川の中流、ローレライという岩の上の美しい幻の少女が、川を漕いでゆく水夫たちを水の底に誘うという伝説をうたった有名なハイネの詩に、ジルヘルが作曲した、今では代表的なドイツ民謡として知られている名曲である。

#### 「ラ・タララ」

スペインの古い民謡。タララというのは、祭りの日に行例して練りまわる人形のことであるが、ここでは人形にたくして恋人への愛をうたった若者の願いが語られている。

#### 「マリアーナ」

ナポリ民謡。かわいいマリアヌスといった意味で、云うまでもなく恋人を想う心をうたっている。

#### 「ストドレ・パンパ」

チェコスロバキアの民謡。近ごろ日本でもよくうたわれるようになった。

#### 「ロック・ロモンド」

ローレライと共に、本日の曲目の中では最も古くから日本で親しまれているスコットランドの民謡。

#### 「恋愛讃歌」

フランス民謡。アメリカでも学生歌として古からうたわれていたらしい。

### 「十の詩曲」による六つの男声合唱曲

ドミトリ・ショスタコヴィチ(1906年生れ)は、リヒアルト・シュトラウス、ヤン・シベリウス、セルゲイ・プロコフィエフ、パウル・ヒンデミットが亡くなり、イゴール・ストラヴィンスキーがすでに引退同然の現在、イギリスのベンジャミン・ブリテンを、むしろこれからの人として別にすると、現存する唯一の世界的作曲家と云っても過言ではない。すでに十二曲の交響曲を書き、数々の協奏曲もすべて傑作として知られ、カンタータ「森の歌」は芸術的に高く評価されると同時に大衆的に大きな人気を獲得しており、オペラや映画音楽(「エルベ河」の主題歌は日本でも有名)に多くの名作を残している。しかも、今なお作品の発表は、世界中の注目のまこととなっている。ベートーヴェン的であり、チャイコフスキー的であり、巨匠の風格と、表現の親しみやすさをあわせもった、大家であることに異存の余地は全くない。

「十の詩曲」は、主として19世紀末から20世紀はじめにかけて作られた、ロシア革命詩人の詩によって、ソビエト革命前後の、ロシア民衆の生活、緊張、感情、精神を合唱集団的な力によって表現しようとしたものである。この曲を、現在鑑賞するに当たって大切なことは、単に、革命をうたった詩に曲がつけられているということだけでなく、革命期の人びとの、はげしい情熱、専制への憎しみ、自由への深い愛、そして人間の未来への大きな希望が完全に音楽的なものとして、かたちづくられていることである。共産革命そのものは、我々の日常的テーマでありえないとしても、今日なお、世界の平和と人類の繁栄は約束されておらず、ショスタコヴィチがえがきつくした人間的感情は全世界を通じ、全人類を通じて、現在時点に於ても、理解され共感されるものと云える。

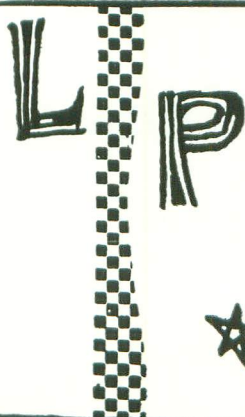
今年の年頭におけるベトナム戦争の報道写真は、我々日本人にも鋭いショックと深い感銘を与え、人間愛の感情を呼び醒ました。大国の帝国主義的植民地主義の罪悪に対する怒りは、思想の相違を越えて、人間全体への愛情を沸騰させたのである。ここで男声合唱に編曲され、作詩をつけられたショスタコヴィチの音楽は、単にロシアのソビエト革命をうたうものでは決してあり得ないし、演奏会の共感、そのような歴史上の一事件の叙述ではなく、現在から未来へ続く全人類の感情として、とらえられるべきである。

昨年度の60周年が、Musical Adviseとしての私の一応の目標であったため、それが一つのピークであったのは当然のこととして「峠を越す」ということが下り坂を意味するとなると、それはグリーンメンにとっても私にとっても堪えがたい事態と申さねばなりません。私の今年の仕事は、その「下り坂」を食い止めることに集中されたといつも過言ではありません。

幸いなことに、学生諸君の種々の努力が実を結んで、はっきり云って昨年以上の充実した年として、前半の「同関」「四連」をすどしてきました。そうして秋のシーズンのエネルギーのすべてを、定期演奏にぶつけてみようとしています。60周年を目標にきづきあげた音楽的技術的な「高さ」を、一応安定させたという答えを出したいというのが、グリーンメン一同の念願に違いありません。

ところで、私は「前途」を見つめないわけにはゆきません。エール大学のヒース教授との語り合いの中で、もっともショックを受けたのは、エールのグリーンでは、とくに『固定D法』を接用しているという事実でした。日本の合唱の進路をはばんでいる壁は『移動D法』であることは、専門家のあいだではとくに云われていることでありながら、さて『固定D法』の採用を実行した事実は、まだどこにもありません。同志社グリークラブが先頭を切る一つでありたいものです。

もう一つ、レパートリーの再検討という問題があります。現在の日本の最先端をゆく学生合唱団は、常に背のびの状態を強いられているという事実に対しての反省が、私たち指導者グループの中におこっています。そのことに関しても、同志社グリークラブは、態度を明らかにすべき時期に来ていると考えます。こうした点もふくめて、同志社グリークラブの明日が、伝統の上に築かれてゆくものであることを、見守っていただきたいものと願って止まない次第です。



クラシック音楽喫茶  
洋菓子とパン

柳月堂

Tel. 78-5164 京都市叡電出町柳駅前

## Introduction

福永陽一郎氏



1926年神戸に生れる。1948年東京音楽学校本科（現芸大）ピアノ科中退。ピアノを井口基成、豊増昇両氏に、指揮法作曲法を近衛秀麿氏に師事。1950年藤原歌劇団に入団。1956年同団常任指揮者になり渡米。1952年には畑中良輔氏と共に、日本で最初のプロ・コーラス「東京コラリアーズ」を創設。近年数回来日したイタリア・オペラ公演では、副指揮者、或は合唱指揮者として参加。歌劇指揮者としては日本屈指のベテランである。合唱音楽についても経験が深く、合唱指揮活動、及び合唱用の編曲作品は数えることが困難なほど多い。

大久保昭男氏

昭和28年東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。矢田部勤吉氏に師事。昭和34年、ドイツ・リート、日本歌曲により第一回のリサイタルを開く。その後、演奏に、大学合唱の発声指導に活躍。現在俳優座養成所講師。



中村博之氏



昭和33年東京芸術大学声楽科卒業。渡辺高之助、佐々木成子、上浪明子氏に師事。昭和32年「セロ弾きゴーシュ」でデビュー、他に「フィガロの結婚」「青空を射つ男」「雪女」「修善寺物語」他に出演。あと、ベートーベン「ミサ・ソレムニス」ヘンデル「メサイア」ブルックナー「テ・デウム」等のソロを唱い、T.V.、ラジオ、ステージに活躍中、現在二期会準会員。



ヤマハエレクトーン

## YAMAHA ELECTONE

音の世界の豊かさ 美しさ 微妙さが手にとるようにかわります  
音楽を表現し 創造する喜びが心の底からわいてきます しかも  
その調べはあくまでもエレクトーン独自のやわらかさと厚みをと  
もありません ヤマハエレクトーンはこのように完成された楽器で  
す 世界中が魅せられてしまったもの当然です

### 十字屋楽器店

京都市中京区三条寺町東入ル

TEL ②1 0246-9

## Introduction

椿 園 子 氏



堀川高等学校音楽コース、京都市立音楽短期大学作曲科卒業。現在 同大学作曲科助手。昭和40年8月、京都市交響楽団とガーシュインの「ラブソディ・ブルー」を協演。同楽団にも在籍。

寸 感  
中 野 皓 夫

今晚、私達は私達自身のための演奏会を開きます。

この1年間（私自身は副指揮者時代からの準備をいれて2年間）楽しい苦勞を味いながらこの晩をめざして練習を重ねてきました。いったい1年間の練習に対してはられる犠牲はどの位のものなのでしょうか？ それを考えると今晚の演奏会のもつ事の重大さが重く心にのしかかります。でも、この演奏会は他の誰のものでもない私達自身のものなのです。この1年間の苦勞も自分達のもつ可能性の限界に挑戦するための苦勞だったはず。自分の持てる力を充分發揮できればそれで充分なのではないでしょうか。その満足を得るためには聴衆の皆様が必要なのです。その力は私達を自己陶醉から救ってくれるのです。そのために、私達にとって今晚の演奏会がなくてはならない存在なのです。

「温い心」、私はこれを皆様に感じていただきたいのです。心をゆきぶられる程の強烈な感激、確かにそれはそれでよらしいものですが、今日余りにも強烈な刺激が多すぎると思うのです。赤ちゃんの笑顔をみてつい口元がほころぶというような温い心で味う事のできるほのぼのとした心のやすらぎ、それを私の音楽から感じとっていただきたいのです。又、朔太郎は詩、音楽というものは何故そうなのかを表現するのではなく、どういう風にそうなのかを表現するものだという考え方をしています。音楽における言葉ではもはや表現できない情感、情緒、そういうもののあり方を確かにいいあてていると思います。要は感ずる心なのです。強烈な刺激に毒されない繊細な心を忘れてはならないと思います。正直な処、私は強烈な個性をもちあわしておりません。だから皆様に強烈な印象を与える事は苦手です。私はだからその逆の方向の可能性を精一杯ためてみたいのです。

私達の音楽にもそろそろ匂いが漂い始めても良いのではないのでしょうか。

ハーモニーのとれた  
いこいの店

姉妹でつくる

洋酒喫茶

すぎのこ

京・河原町四条下ル二筋目東入  
こうたろう会館

電 (36) 0688

## グリークラブ 学部紹介



### 文学部

輝かしい日本の古えの文化と、それを生み育んだ美しい京都の自然への、限りない憧憬と愛着を抱き、京をんなへの深い郷愁を感じて古き都にやって来た文学少年の繊細な（少くとも本人はそう認めるであろう）感覚が、入学して間もない或る昼下りのキャンパスに響いていたあの重厚なハーモニーに魅せられぬ訳はありませんでした。実存を求めてやまぬ彼等は、雨にも負けず、セレクトもれにも負けず、日夜未知？の可能性に挑戦してオタマジャクシと追っかけっこ。

文学部と言えば、他学部の連中は、今時流行らない？文学部入学の動機を推して女の子の数をあげるのですが、そこに若干の羨望の念を見い出せるとしても、「当らずといえども遠からず」とは或る軟派の言。因に、英文科ではなんと全体の八割が黄色い声。「それにしてもチケッ売り成績が上らない様だね」と言う人がいれば「近頃の女性は皆んな利口でね」と苦しい言いのがれをせねばなりません。それでも、芸術の秋ともなれば万障くり合わせて、セッセと喫茶店に、はたまた京の山ふところへと美しくハモるのです。（ハモるとは二つ或いはそれ以上のものが美しく調和することです）ともかく今夜は美しいハーモニーと共に、文学的センスによって磨かれた素晴らしいフィードバックを御観賞下さい。（M・S）



### 経済学部

皆さんこんばんわ。グリーの最多党を誇っている我が学部の写真ごらんになりましたか？すばらしき男性ばかりでしょ？ドサンコから九州男児に至るまですべてとり揃えていますよ。当演奏会で皆様方の前に並んでいるグリーメンの中で、ひときわ目立つのが、そう、経済の連中です。同志社最大の難関を突破して、晴れて入学したグリーのエリートであり、同志社のエリートである者の集まりです。グリーの中で大いに活躍し、常に皆を指導し引っ張って行くものばかりで、幹事長をはじめマネージャー系統から技術系に至る現役員のほとんどを占めています。（誰かが言いました。……それだけ暇なのさ）

知性をおくびにも出さず、暇があったらエリカにダベリ、金がないものがあれば、俺もないんだと言ってやり、集まれば、すぐにハモリ、ジャンのメンバーが足りないと言え、行って早くしようと言ひ、練習場にあつては、一心不乱に歌う。我々はそういう人になりたい。（N・K）



### 法学部

「君は法学部?!」と尋ねられて、「ウイ、エリート」と胸をそらせて返事のできる学部、それがグリーの法学部です。「ほうがく部」に入学して洋楽に熱中するなんて、少し方角が違うゾ、と面喰うのも可愛い一年坊主の間だけ。二年、三年たつうちにいつの間にやら洗脳されてグリー学部の優等物となり、最上級生ともなると単位の計算に血眼……ナンテよその学部の話。みなさんとも御立派で、学問とグリーとを見事に両立させておられる方ばかり。

因みに、グリーの誇る秀才、マジメ人間、頭が良くても悪いのは音程のみというお方、トランペット・ヴォイス、殺し屋、棒振りよりもソロに才能を示す変な指揮者、愛しちゃってどうしようもない人、オコリ人間、悪声と戦う可哀いそうなパート・リーダー、刑法第二十二章の研究家、絶品の安来節ソリスト、只今売出し中人気絶頂のヤロー、歯を磨けばもっとモテル坊や、丹波のイモ平、淀川の我太呂……ざっと思いつくまに列挙したのも、いずれ劣らぬソリスト、特長のある人材ばかり。グリーの歌の心は法学部にある感があります。あまりの立派さに、グリーが泣いて感謝しているトカ、ナントカ。

それぞれ持味はいろいろでも、歌を愛し、人（中でもうら若き女性）を愛し、グリーを愛する情熱にかけてはメンタルハーモニーよろしくピットリ一致の法学部です。苦しみを越えてやっと迎えた今宵のステージを、皆様と御一緒に楽しみたいと思っております。ごゆっくりと、おかつろぎ下さい。（I・Y）



## 商 学 部

ここに集いました面々を、とくと御覧下さい。学問の道の厳しさを身をもって知り、音楽（芸術）の道の厳しさを、ひしひしと感じ、そしてそこに、各人なりの歎びを見出し得た、つまり一種の悟りを得た顔、顔顔……ではありませんか？

悩み多き、多感な青年が集い、彼らの悩みを夜を徹して語り合い、より良く生きんと精一杯努力している姿は、何かしら人の心を打つものがあります。

恋に悩み、試験に悩み、そしてオタマジャクシに悩む。でも愛する彼女の笑顔を見る時、無事に答案を書き終えた時、そしてステージの上で感激に涙する時、つくづく生きている事の歎びを感じる我々なのです。

偉大な先人、Beethoven が第九交響曲という形に昇華せしめた彼の思想、つまり“苦悩を通じての歓喜”という事の意味を漠然と乍ら自分の体で感じる事の出来た幸せな人間達であります。（K・S）

## 工 学 部

お姉様、今晚は、

ボクの回りに居るのが、自他共に許す同志社のエリート、エンジニアの卵達。どうです、麻雀もパチンコもボーリングもマンガも知らないというような顔をしているでしょう。髪の毛のちぎれたのが電気屋さん、指に繻帯しているのが機械屋さん、化学屋さんは亀の甲の顔をしています。

お姉様、泣かないで、

ボクらの歌を聴いて、御機嫌を直してね。それでもだめなら、アトでボクが、日頃きたえた腕で心の傷みも修理してあげるよ。

お姉様、笑わないで、

ボクも泣く時があるよ。狂った機械を相手に奮闘する時。演習・実験・試験と続くその前に、グリーの強化練習のある時。オタマジャクシとのデートが長びいてお姉様に逢えなかった時。

お姉様、怒らないで、

ボクがヨソの娘を振り返ったからなんて。種々の試料をよく観察し吟味検討せよと先生に言われているんだもの。実験結果はお姉様が一番よ。

お姉様、こっち向いてよ、

ボクより年下でも、思わずお姉様と呼びたくなる貴女。緻密な頭脳と繊細な情感を兼ね備えたボクらは、案外甘エン坊なのよ。（M・K）



クワット  
焼肉の店



風流一品料理

並 樹



お茶漬  
田舎おにぎりの店

京・西木屋町四条上ル紙屋町錦会館内 TEL(22)5220

いま、秋もたけなわの十月。やがてことしも定期演奏会をむかえる。部員達はいつもこの頃になると、春からのグリー生活をかえりみて、ひとしお感慨を催す。それは来たるべき一年間の総決算の日への期待であり不安でもあるのだろう。

四年生の去った日から、どうしようもなくなった空虚さを練習にまぎらわせ、そんな自分をへんに思いながら、一方では闘志をたぎらせて春の演奏旅行に出発するA君、B君、…

四月!! 新しい学年、新しいメンバー、新しい気持!! 四年生を失った悲しさはもうない。ただ希望の喜びがあるのみだ。良きライヴァル・関学グリーと交歓の楽しみもあれば、東京での東西四大学合唱演奏会という松舞台も待っていた。「わが心より出しもの、願わくばわが心に帰らんことを」と祈るような気持で練習に励んだ毎日。昨日よりは今日、今日よりは明日、と苦しい練習に明け暮れる中にも楽しみはある。ある者にはマージャンがそれであり、恋人がそれであろう。また友人と語り明かすこともそれだ。かくして鍛え上げた成果をひっさげての関学グリーとの交歓演奏会。それに続く四連でのなんとという感激!! ショスタコヴィッチの大曲をただ難しいとのみ思っていた未知さ加減もはずかしく、客席とステージとが一体となって感動し、共感の世界に入った時、不覚にも涙がこぼれそうになったっけ……グリーメン一人一人のおそらく初めての貴い思い出。きらめく青春の中で、とりわけて輝く宝石のようなもの……すごい拍手を受けながら、しきりにそんなことを考え、純粋になりきっていた美しいグリーメンの顔々……。

こうして終生忘れ得ぬ時間を創ることのできたグリーメンも、夏休みとともに四散した。50名に減った旅行メンバーは、それでもしばらくは共通の宝を語り合えたが、結局演奏旅行が終れば同じことなのだ。みんな「合宿で会おう!」と言い合って帰省して行った。

合宿!! なんとシンドイ、そしてなんと楽しいものか!! 六月、OLD 部員が四連で花のお江戸へ行くのを羨しそうに横目でにらみ、黙々と御所でオタマジャクシと取り組んでいた FRESH 諸君も、野尻湖畔でグリー式洗礼を受け、晴れて正メンバーとなる。ボートに乗り、グリー用語をおそわり、上級生の名を憶え、少しずつ OLD らしくなる彼等。上級生達は早く俺達に迫り着き、追い抜けと彼等に発破を掛ける。上級生はそんな時、かつて一年生だった時の自分を彼等の姿に見て内心テレルのだ。

京都に帰ればいよいよ本格的にレパートリーを稽古する。今年は大学創立90周年記念のメサイア演奏もあるのでまったくたいへんである。練習はいよいよムツとした熱気をはらみ、白熱化する。きれいな月を見て夜気に頭を冷やしながら帰ることもある。脱線してギョウザを食べに寄り道したり、ピヤホールで音楽論をたたかわすこともある。だんだん仕上げる曲目にファイトが湧いてくる。徐々に心の準備もしてゆく。これが今日この頃のグリーメンである。定期演奏会がうまくいけばいいが……。

フェアウェル……グリーメンの悲しみここに極まるという四年生の為の送別演奏会。

フレッシュとしてグリーに入部した日を邂逅の日とすれば、これは、グリーとの別離の日である。だからみんな泣きながら歌うのだ。四年間のグリー生活を全うし得た喜びの涙もあるに違いない。

こうしてグリーはまた一つ年をとり、古くて新しい生命を得るのである。

## グリークラブ 61年の歩み

我クラブは今年で創立61年、現在部員140余名という大世帯で、その目的たる「同志社精神を載し、メンバー相互のメンタルハーモニー、カレッジライフの向上」に不断の精進を続けております。明治34年、35年頃は単に讃美歌を練習するための小グループだったのですが、明治44年現名誉顧問片桐哲先生がこれをグリークラブと名付け、始めて組織化されました。しかし聖歌隊的なものに飽きたらない学生が大正2年プリムローズクラブなる合唱団を組織、一般の合唱音楽の研究につとめるようになりました。以後両合唱団は或は共に或は別に活躍し、その足跡は遠く満洲、朝鮮、中国、台湾に及んでいます。昭和16年両合唱団は合併し、同志社大学男声合唱団となり、戦後いち早く復活し、同志社グリークラブとして今日に至っております。その間、毎年の定期演奏会、東西四大学合唱祭、立教大学グリークラブとの交歓演奏会、関西学院グリークラブとの交歓演奏会、テレビ、ラジオ放送、毎春夏の演奏旅行に努力を続けて来ております。かくの如く半世紀を超える輝かしい歴史の間、600名近い先輩を送り、今なお音楽界に活躍中の内田栄一、大中寅二、湯浅永年、山口隆後、宅孝二、水谷央、今西善治郎の諸氏もその一人であります。

現在、福永陽一郎先生を技術顧問、大久保昭男、中村博之先生をヴォイストレーナーとしてお迎えし、より高度な音楽の創造を目的になお一層前進せんと努力いたしております。



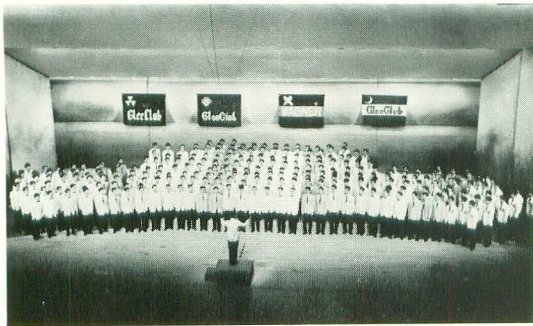
# 大山 孚 真 場

京都市河原町四条上ル

TEL ② 2 9 5 6



## 同志社グリーンクラブ 1年のあしあと



- |      |           |                                |                     |
|------|-----------|--------------------------------|---------------------|
| 1964 | 11月18日    | 創立60周年記念定期演奏会                  | 大阪毎日ホール             |
|      | 11月23日    | 〃                              | 京都府会館第一ホール          |
|      | 11月28日    | 同志社EVE大音楽会出演                   | 栄光館                 |
|      | 11月29日    | 〃                              | 〃                   |
|      | 11月30日    | 創立60周年記念神戸演奏会                  | 神戸国際会館              |
|      | 12月4日     | 〃                              | 東京演奏会<br>東京文化会館大ホール |
|      | 12月13日    | 創立60周年記念<br>グリーン・クローバー合同演奏会    | 栄光館                 |
|      |           | グリーン・OB園遊会                     | 岡崎公会堂               |
| 1965 | 12月17日    | 関西六大学連盟合同演奏会                   | 京都府会館第一ホール          |
|      | 12月18日    | 市民クリスマス音楽会 出演                  | 京都府会館第一ホール          |
|      | 1月14日     | フェア・ウェル・コンサート                  | 京都府会館第一ホール          |
|      | 3月7日～18日  | 春季演奏旅行<br>(鳥取、福山、広島、下関、山口、大牟田) |                     |
|      | 3月20日     | 卒業式出席                          | 栄光館                 |
|      | 4月6日      | 入学式出席                          | 〃                   |
|      | 4月17日     | 文学部自治会主催文化祭典 出演                |                     |
|      | 5月9日      | 県連主催・ミュージック・フェスティバル<br>出演      | 京都府会館第一ホール          |
|      | 5月23日     | 関西学院グリーンクラブとの親睦野球大会            |                     |
|      | 5月25日     | 文連主催・新入生歓迎演奏会                  | 京都府会館第二ホール          |
|      | 6月13日     | 第3回関西学院グリーンクラブとの交歓演奏会          | 京都府会館第一ホール          |
|      | 6月19日     | 第14回東西4大学交歓演奏会                 | 東京文化会館大ホール          |
|      | 6月20日     | 〃                              | 〃                   |
|      | 6月28日     | エール大学との交歓演奏会                   | 京都府会館第一ホール          |
|      | 7月29日～31日 | 夏季演奏旅行(浜松、静岡)                  |                     |
|      | 9月9日～14日  | 夏季合宿                           | 野尻湖畔                |
|      | 10月10日    | 中央大学創立80周年祭出演                  |                     |
|      | 10月31日    | 第17回立教大学グリーン・クラブとの<br>交歓演奏会    | 栄光館                 |
|      | 11月2日     | 奈良県立生駒高校学園祭出演                  |                     |
|      | 11月6日     | 関西6大学連盟親睦レセプション                | 立命館大学衣笠校地           |
|      | 11月18日    | 創立61周年記念定期演奏会                  | 大阪毎日ホール             |
|      | 11月25日    | 同志社女子中・女子高・アッセンブリー・ア<br>ワー出演   | 栄光館                 |
|      | 11月28日    | 同志社EVE大音楽会出演                   | 同志社大学学館ホール          |
|      | 12月3日     | 創立61周年記念定期演奏会                  | 京都府会館第一ホール          |
|      | 12月20日    | 同志社創立90周年記念メサイア演奏会             | 京都府会館第一ホール          |

お し ら せ

◎同志社グリー・クラブ 創立61周年卒業生の為の

Farewell Concert — 送別演奏会 —

と き 1966年 1月17日 (月) 午後6時30分

と ころ 京都会館第1ホール

入 場 無 料 (整理券)

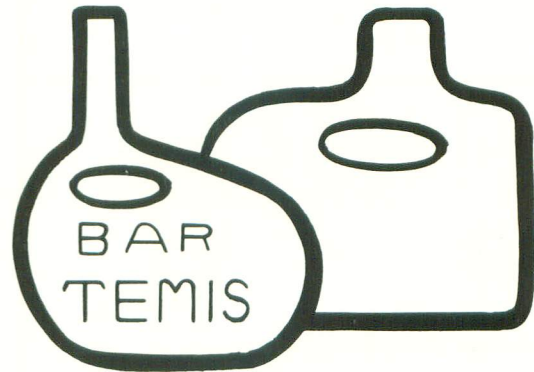
◎同志社創立90周年記念 メサイア演奏会

と き 1965年 12月20日 (月)

と ころ 京都会館第1ホール

S 700 A 500 B 300

ばー  
テミス



四条西木屋町上ル TEL (22) 1454



沢井印刷株式会社

大阪市東区粉川町12

電話大阪 (761) 5992 (代)  
(762) 2121

## ごあいさつ

人生は理論ではない。それは苦悩と絶望とそしてまた悦楽と歓喜の中に横たわる生の混沌たる姿である。たとわれ等が真理というものに到達し得ないとしても、苦悩の豊かな矛盾の中での精神生活は、われらが生きるに価値ある何物かを提供してくれる事と信じます。

僕等にとって大学生活はそれ自体社会生活への必然的な段階としての人生であり、同志社においての日々は、その特殊なキリスト教精神による人格形成への永遠の努力の過程であります。私達グリーンメンもかくの如き同志人たらんと日夜努力致しております。

コーラスというものは、構成員全員の一致団結した、内面的緊張が長時間保たれ、かつ一点において、その生命力の全てが凝集する時、初めて芸術として生まれ得るものと思います。民族の悲歌、あるいはそのたくましく素朴な歌、又偉大なる歴史上の天才の作品のひとつひとつから、ある時は学ぶ、ある時は創造する喜びを見出すのです。

しかし私達はこれらの魂の叫びを単なる観念的な感動のみに終らせてはいけな  
いと思います。個人の人生はそれ自体偉大な歌でなくてはならないし、そして我々によって構成される社会は、それ自体人間の創った最も偉大なる芸術でなくてはなりません。

願わくば私達も学生合唱団とかアマチュアとかにこだわる事なく、この偉大なる作業をあくまで追求してゆくべき不屈の魂を育て上げたいものです。今夜で61回目の定期演奏会、未熟でつたない演奏ではありますけれど、最後までごゆっくり御鑑賞下さい。そして今後共御指導御批判下さって、私達をより優れた合唱団に育てていただければ幸いに思います。

同志社グリーンクラブ

名 誉 顧 問	片 桐 哲	ヴォイス・トレーナー	
顧 問	遠 藤 彰		大 久 保 昭 男
技 術 顧 問	福 永 陽 一 郎		中 村 博 之
	— 役	員 —	
幹 事 長	鹿 毛 民 雄	指 揮 者	中 野 皓 夫
内 政	出 口 正 昭	副 指 揮 者	渋谷 和 彦
外 政	栗 山 昭 男		
渉 外	工 藤 宣 雄	パート リーダー	
会 計	吉 田 孝 昭	<b>Top Tenor</b>	沢 井 浩 一
ス テ ー ジ	池 田 研 一	<b>II nd Tenor</b>	石 黒 武
演 奏 旅 行	楠 本 栄	<b>Baritone</b>	植 松 康 男
内 事 庶 務	山 根 広	<b>Bass</b>	椎 村 尚 平
外 事 庶 務	中 嶋 暁		
文 連 常 任 委 員	熊 谷 信 治		

# Members

## Top Tenor

影田武道	法4	豊津高
竈英夫	経4	帯広柏葉高
北村徹夫	商4	扇町商高
小室泰司	法4	旭川北高
佐々木信弘	文4	赤穂高
高柳繁夫	法4	高志高
上田正治	法4	同志社高
池田研一	経3	上田高
鹿毛民雄	経3	福岡高
鹿野勝彦	経3	岸和田高
児玉元彦	商3	新潟高
森山宏昭	商3	清水谷高
奥村勝英	経3	桐蔭高
沢井浩一	商3	大阪学芸大
科野輝藏	工3	付属高
山根磯直	法3	洛星高
荒井康之	工2	四日市高
原谷賢一	法2	失上高
磯川勇治	経2	鴨沂高
熊谷信悦	経2	市岡高
鈴木博之	経2	修猷館高
高橋皓之	法2	函館東高
鶴戸博邦	文2	仙台一高
梅崎美津男	工2	嘉穂高
安藤英雄	経1	東筑高
干頭和久	商1	山城高
藤林信久	商1	同志社高
川口幸信	文1	同志社香里高
三輪勝司	法1	同志社香里高
坂井誠護	工1	同志社香里高
島田龍彦	工1	大阪市立南高
曾山直一	工1	富田林高
上野成一	文1	日向学院

## II nd Tenor

秋田洋二	商4	同志社高
波部光宏	商4	篠山鳳鳴高
石田嘉彦	文4	滝川高
北山良法	法4	清水谷高
小早川徳宏	法4	同志社高
小亀豊	経4	同志社高
村橋福一郎	経4	一宮高
中村三喜雄	法4	同志社香里高
中野皓夫	法4	盛岡一高

尾吉藤石	商4	嶺治商4
山田井英	文4	圭一郎文4
藤黒谷誠	工3	明武法3
岩谷藤宣	法3	之雄経3
工湯浅康	経3	宣雄経3
深木善治	経3	郎平経3
三村岡健	文2	正稔文2
村室川正	経2	寛文2
中嶋克志	経2	眺文2
野間陸夫	経2	志司経2
太田庄司	商2	広文2
魚根伸博	法1	爾法1
山雨森本	法1	信夫法1
浜猪飼田	法1	利夫法1
岩取谷哲	経1	夫郎経1
熊松本公	文1	彦経1
長沢克	商1	昉商1
小瀬和真	文1	彦人法1
田中		

## Baritone

藤田昌男	商4	高槻高
橋詰崇史	法4	綾部高
丸山創作	文4	同志社高
溝部昭征	文4	奈良高
森田恒孝	法4	城南高
村西耕爾	経4	同志社高
中山健三	商4	滝川高
小川徹人	経4	丘高
滝沢裕忠	経4	上田高
山吉田一	商4	洛北高
遠藤正男	法3	伊丹高
木村肇孝	工3	藤枝東高
西白井和康	商3	今宮高
館植松田	経3	洛北高
植吉遠藤	文3	桂高
吉田好浩	経3	同志社高
林浩一	文2	桃山高
久野春雄	経2	長野高
	工2	同志社高

井本昌男	経2	松示高
楠本剛佳	経2	今治南高
坂上正守	経2	長崎西高
高橋圭守	経2	大聖寺高
横野康治	商2	山崎高
松垣光彦	法1	国泰寺高
堀上昭彦	経1	同志社高
川桑山博	経1	豊中高
松田五雄	商1	洛東高
佐々木正明	商1	同志社香里高
田中久和	経1	明星高
田中昌博	商1	岸和田高
渡辺弘	商1	成章高
		明和高

## Bass

木村忠文	経4	同志社高
木下利彦	経4	紫野高
木ノ山登	経4	桂川高
西村義文	法4	堀川高
大原康弘	商4	一条高
里田喜浩	商4	奈良高
山口剛男	商4	中村高
出口正昭	商3	伊勢高
菊地洋一	商3	久張北高
栗山昭男	経3	紫野高
永松進雄	商3	下関西高
中島東彦	経3	湊川高
渋谷村尚平	経3	同志社高
外村俊夫	商3	洛北高
八尾忠章	法3	洛北高
治村賢二	商3	北海高
入野寛	商2	清水谷高
広野司	法2	阪南高
神谷敏雄	文2	園部高
野原秀夫	法2	安城高
佐々木求志	商2	西京高
柳原高憲	文2	東住吉高
板東康禎	法2	修道高
堀江祥三	工1	同志社高
小屋敷秋夫	工1	富岡西高
松原裕三	文1	名古屋高
村田知司	経1	小樽朝陵高
坂下靖	文1	同志社高
白船良泰	工1	長岡高
上山信夫	経1	洛北高
	法1	久張北高
		同志社香里高



流行のパイオニア / 最高級婦人服地

**WONDERFUL**

ワンドラッフル テックス

● 全国有名デパート・洋装専門店でごらん下さい。

京都 丸増株式会社 東京

Handwritten text in red ink, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is faint and difficult to decipher but appears to contain several lines of cursive script.